

接触角5° 骨水型3次元ガラス系防汚コーティング剤(エマルジョンタイプ)

HVcoatF滑水を内装パーツ(ダッシュボード・ドア内張)保護に特化させました

**HV-coat F** 滑水e  
ハイブリッドコートF

内装パーツ(ドア内張・ダッシュボード・皮シート)等に付着する汚れ(汗・珈琲・タバコヤニ等を防止します。油分まで弾く「撥油」性能あり

**世界初! ※滑水角5度搭載!**

※平成31年2月現在



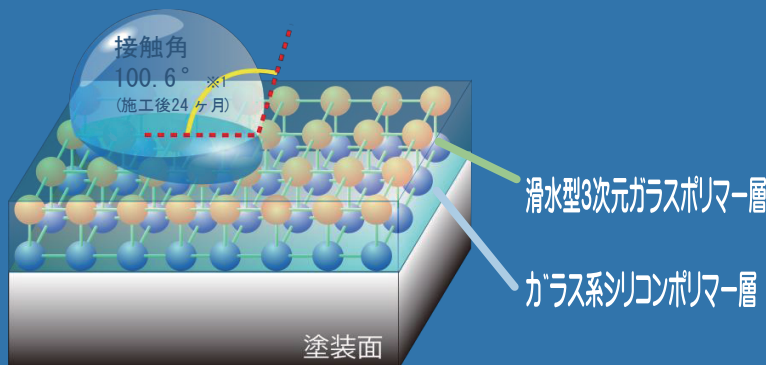
施工前



施工後



## 滑水型3次元ガラスポリマー層とシリコンポリマー層のハイブリッド構造



滑水型3次元ガラスポリマー層があらゆる汚れを寄せ付けず、シリコンポリマー層が固い被膜で塗装面を守ります。  
(画像はイメージです)

## 施工可能箇所

- ・自動車塗装面 ・アルミホイール ・ガラス面(フロント除く)
- ・樹脂部分(未塗装部分も可) ・黒シボ樹脂・内装パーツ類
- ・家具・浴槽・トイレ・事務機・看板(金属製、樹脂製)

## 有効期間 (目安)

撥油性: 約12ヶ月

撥水性: 24ヶ月以上

(有効期間の撥油性はメーカー調べ、撥水性は大阪市立工業研究所調べです。有効期間は車両の置かれている条件により差が出ることがあります。)

## 〔撥水促進試験結果〕

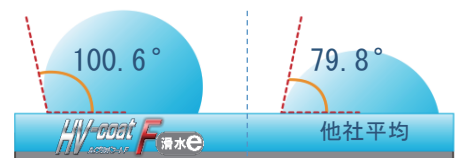
実際の太陽光・雨などを想定した試験データ ※1

特徴	
主成分	3次元滑水型 ガラス系ポリマー
耐久力	24ヶ月以上 ※1
接触角(2年後)	100.6度 ※1
作業時間目安	30分 <sup>2</sup>

接触角とは...

施工面に対して水滴がどれくらい弾いているかを示しています。

施工後24ヶ月の水滴の接触角比較 ※1



※1 2010年5月大阪市立工業研究所調べ。 ※2 中型車の場合。

●この試験結果は全ての条件において効果を保証するものではありません。実走行車両の場合は、塗装面上に乗るホコリや砂などで接触角は変わります。また、取り扱い条件などが車両ごとに大きく異なりますので、促進試験データはあくまで参考資料にとどめてください。

HV-06657 HV-coat F(滑水e) 500ml

HV-06658 HV-coat F(滑水e) 5L



## 1 用意するもの



※ 使用するマイクロファイバークロス、マイクロセームは、「HV-coat F (滑水e)」の施工専用としてお使いください。他製品と混用すると効果が発揮できません。



水で濡らし固く絞った  
マイクロファイバークロスを2枚



乾いたマイクロセーム  
を2枚

## 2 前準備

- ① わずかに汚れが付着している場合は、Lemon Oil Cleanerを100倍以上に希釈し、水で湿らせ固く絞ったマイクロセームにわずかに含ませ、5~10cmの範囲で拭き、水分が乾く前に乾拭きしてください。
- ② 白い皮シート等に染め物以外の汚れが付着している場合は、HV+滑水を使用し所定の方法※で取り除いてください。(しつこい汚れは取れません。別の方法もしくは専門家にお尋ねください) なお、染め物の汚れは漂白剤で取れると言われてはいますが、必ず専門家にお尋ねください。
- ③ 汚れが付着していなければ次の「HVcoatF滑水eの塗布」に移ってください。

※HV+滑水のカタログ(施工方法)を参照してください。

## 3 HV-coat F(滑水e)の塗布



- ① 水で濡らし固く絞ったマイクロファイバークロスに「HV-coat F(滑水e)」のスプレーガンを15cm程度離してワンプッシュ吹き付ける※。
- ② 「HV-coat F(滑水e)」を吹き付けたマイクロファイバークロスで40~50cm四方を目安に液を延ばしてください。
- ③ その後、乾いたマイクロセームで乾拭きをして仕上げてください。(必ず拭き残しのないように)
- ④ 次の場所を①から繰り返してください。  
①~④の工程を再度(2回位)繰り返すと、仕上がり・耐久性がUPします。

※ マイクロファイバークロスの新しい面を使用する時は、1回プッシュして下さい。その後も、60cm四方に対してワンプッシュで十分です。塗布量が多いとムラの原因になります。

※ マイクロファイバークロスは半半分くらいを目安に新しいものと取り替えてください。

※ 万が一拭き残しが拭き取れずに残った場合、HV+(滑水)で処理してください。再施工は不要です。

※ 作業後はクロス類をレモンオイルクリーナー(別売)で洗浄してください。

※ 本液の特性上、スプレーガン内部が詰まり液が出なくなる場合があります。その際はスプレーガンを交換してください。

## 注意事項

- ① 親水性・低撥水性のコート面への施工は撥水性に変化しますのでご注意ください。
- ② 施工面に鉄粉が付いている場合は、あらかじめ鉄粉除去剤やトラップネド等を使用し除去しておく効果的です。
- ③ 施工面に水垢が付いている場合は、あらかじめ除去しておく効果的です。(少量ならHV-coat F(滑水e)にて除去出来ます。)
- ④ 施工面に小キズが多い場合は、ノンシリコン研磨剤等でポリッシングし平滑化すると効果的です。
- ⑤ 施工後は強いアルカリ、酸性の洗剤の使用は避けてください。
- ⑥ 気温が低い日や、湿気の多い日に仕上の乾拭きが不十分な場合、曇ったような状態にばる場合があるので、そのような条件の日は特に拭き残しのないように乾いたマイクロセームで仕上げてください。
- ⑦ 使用するクロス等はHV-coat F(滑水e) 施工専用にしてください。
- ⑧ 使用したマイクロファイバークロス、マイクロセームはシリコン分を含まない中性洗剤で洗い、日陰で乾燥させてください。
- ⑨ 高温、直射日光下での作業は出来る限り避けてください。
- ⑩ 水道水・地下水(井戸水)をお使いになった場合、乾燥するまでに確実に拭き取ってください。(水滴を放置すると水道水・地下水の中のカルキ分、ミネラル分が塗装面に残留する場合があります)
- ⑪ 子供の手の届かないところに保管してください。
- ⑫ 必ず0℃以上~25℃以内の所に保管してください。(屋外30℃以上の場所に放置すると化学変化を起こし使用不能になります。)
- ⑬ 自動車のトランク、車内での保管は避けてください。